会計

一般

款

10

| 分野 | 人づくり

05

01

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価

事業フード

104360

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

芸術文化推進事業

事業名

① <i>K</i> ② <i>C</i> ② <i>C</i> ③ ③	艾果指標 (上記「意図」に対応) この1年間に芸術文化活動に親し んでいる市民の割合 この1年間に芸術鑑賞をした市民 D割合 目標値より高い	%	計画績分標績標績標績標績標績標績標準	29年度(実績) 29.0 23.7 74.0 65.4	30年度(実績) 30.0 23.7 75.0 66.7	31年度(計画)	
③	この1年間に芸術文化活動に親し んでいる市民の割合 この1年間に芸術鑑賞をした市民	%	実績 区標 実標 目標	29. 0 23. 7 74. 0	30. 0 23. 7 75. 0	31年度(計画)	
③ 成 ① ん	この1年間に芸術文化活動に親し んでいる市民の割合 この1年間に芸術鑑賞をした市民	%	実績 区標 実績 目標 実績	29. 0 23. 7 74. 0	30. 0 23. 7 75. 0	31年度(計画)	
③ 成 ① ん	この1年間に芸術文化活動に親し んでいる市民の割合 この1年間に芸術鑑賞をした市民	%	実績 区標 実績 目標	29. 0 23. 7 74. 0	30. 0 23. 7 75. 0	31年度(計画)	
3 5	この1年間に芸術文化活動に親し		実績 区分 目標	29. 0	30. 0	31年度(計画)	
3 h			実績区分			31年度(計画)	
3	4. 田花種 (ト記「春図コン外内)		実績	20年 年(宝徳)	30年度(宝繕)	31年 度(計画)	
2							
(a)			実績				
			計画	101			
1 7	アートセミナー参加者数	人	計画実績	120	222		
活	舌動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	29年度(実績) 120	30年度(実績) 120	31年度(計画)	
	後援・協賛			補助・助成 委託			
	5民協働の形態 共催 4年			員会・協議会	事業協力・	協定	
市	市民参画の有無						
	· s s c s s c c Am v s 9 + x						
	学生のためのアートセミナー事 なまきまるごと芸術のまち事業		4				
〇小:	業概要 …上記目的を実現するため 学生のためのアートセミナー事 なまきまるごと芸術のまち事業	業 120千日		こと			
〇小:	業概要 …上記目的を実現するため 学生のためのアートセミナー事	の事業手法を 業 120千F	を記載する		ように、機会	を提供する。	
事	国 市民が身近な場所で気軽に芸業概要 …上記目的を実現するため 学生のためのアートセミナー事	の事業手法を 業 120千F	を記載する		ように、機会	を提供する。	
意図 事業 〇小:	ま 市民 市民 市民が身近な場所で気軽に芸業概要 …上記目的を実現するため 学生のためのアートセミナー事	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を記載する		ように、機会	を提供する。	
対象 意図 事	施策 1 芸術文化活動の 芸術に親しむ機会を提供する 市民 市民が身近な場所で気軽に芸業概要 …上記目的を実現するため 学生のためのアートセミナー事	。 術文化にふ の事業手法な 業 120千F	を記載する		ように、機会	を提供する。	

成果指標の達成度の要因分析

(新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)

優れた芸術作品を鑑賞する機会の提供は、地域の芸術文化水準の向上や活性化が図られることから、市民アンケートによる市民の割合を採用した。市民アンケートの対象となる年齢層においては芸術文化活動や芸術鑑賞をした市民の割合は目標値より低いが、芸術文化活動の導入である児童期においては興味を持っている児童は多く、小学生アートセミナーは定員を上回るほど受講希望者があり、参加者アンケートでもその満足度は高かった。

目	公共関与の妥当性	子どもたちをはじめとする、市民がゆとりと潤いを実感できる心
的妥	○ 妥当である	豊かな生活を実現するためには、行政の関わりは重要である。
当	見直し余地がある	
性	妥当でない	
_	成果の向上余地	身近な場所で気軽に芸術文化にふれることが可能となる。
有効	○ 向上余地がある	
性	向上余地がない	
1_		
÷+	事業費・人件費の削減余地	関係文化団体と連携を図り実施している。また、可能な限り最小
効率	事業費の削減余地がある	限の経費で対応しており、削減の余地はない。
性	人件費の削減余地がある	
	○ どちらも削減余地がない	
7.	受益と負担の適正化余地	全市民を対象とした事業であるので公平である。
公平	受益機会の見直し余地がある	
性	費用負担の見直し余地がある	
I '-	○ 適正である	

総合評価 …上記評価結果の総括

創造性豊かな芸術文化の振興を図るため、感受性豊かな時期の子どもたちに対する芸術文化に関する導入機会の提供や、市民が日常的に芸術に親しめるような環境づくりの整備を行うことで、すべての市民がゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活を実現できるよう努めた。

平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

\ <u>```\</u> □ 1 C .	<i>/ L/• 0.</i>	/°// \ /、	, , ,	10000010	(1) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \	C 1/C C 1 0
会計	款	項	Ħ	事業コード	事業名	
一般	10	05	01	104360	芸術文化推進事業	

単位:千円

		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		769	186		△ 583
	国・県				
財源	地方債				
内訳	その他				
	一般財源	769	186		△ 583

※特定財源の	九訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	〔平成	年度	\sim	平成	年度〕		
部重点施策における目標									
芸術文化の技	芸術文化の振興を図ります。								

事業開始の背景・経緯

芸術に親しみを持つ市民を増やす。

事業概要

- ○小学生のためのアートセミナー事業 120千円
- ○はなまきまるごと芸術のまち事業

意見・要望等の状況(市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等)

担当部署 部名 生涯学習部 課名 生涯学習課 担当係長 伊藤夕子 内線 418 (単位:千円)

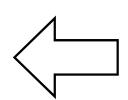
《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

市民

- 芸術文化意識の向上
- ・地域の芸術文化水準の向上や活 性化

小学生

- 情操の発達
- 芸術文化活動の始まり
- 創造の楽しさ



- ・優れた芸術作品の鑑 賞機会の提供
- ・新たな芸術的価値観 の提供

小学生アートセミナー事業 120千円 (前年比△43)

小学生に芸術文化に触れる導入機会を提供する 指導者謝礼44、教材費等76、通信費0

はなまきまるごと芸術のまち事業(ゼロ予算)

市所蔵美術品を公共団体や企業に貸し出し、市民に美術品鑑賞の場を提供し芸術文化 意識の向上をはかる。

共通経費 66千円 (前年比△540千円)

時間外手当0、報償費63、需用費3

この1年間に芸術文化活動に親し

② 市民芸術祭参加者数及び入場者数

目標値より高い

んでいる市民の割合

3

成果指標

の達成度

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

	※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。											
会計	†	款	項	B	事業]-h*				事業:	名	
一般	Д Д	10	05	01	104	370	芸	術文化	促進支援事業	Ě		
総合計画												
目的	芸術文化団体への支援											
対象	芸術文化活動を行う団体、個人											
意図		となる。	よう支援	受する。	, ,				気軽に芸術文	化池	舌動に取り	組むことが可
事業	1.7027						たき	記載する	こと			
○石鳥 ○花巻	○花巻市芸術協会事業補助金 2,416千円 ○石鳥谷芸術文化協会創立50周年記念事業補助金 80千円 ○花巻市民芸術祭実行委員会負担金 3,888千円 ○花巻市芸術文化大会等出場補助金 776千円											
市民	R参E	回の有無	[)
市民	民協働	かの形態	0	共催 後援・	杂替		0		員会・協議会 助成		事業協力・ 委託	協定
活動	助指标	票 (上記	丁事業概	[要]に対		単位	Ĭ.	区分	29年度(実績)	30)年度(実績)	31年度(計画)
① 市月					件		計画実績	29 30		30 32		
2								計画実績			- -	
3						計画実績						
成身	成果指標(上記「意図」に対応) 単				単位	Ť.	区分	29年度(実績)	30)年度(実績)	31年度(計画)	

目標

実績

目標

実績

目標

実績

概ね目標値どおり

%

人

29. 0

23. 7

12,000

14. 591

27. 0

23. 7

目標値より低い

12,000

13. 736

成果指標の達成度の要因分析

(新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)

芸術文化活動を行う団体で組織され自主的に実施される市民芸術祭は、その参加状況により市民の芸術文化活動の度合いが推測できる。芸術団体の加盟者のみならず、個人での出品や市内高校の文化部の出品があり、幅広い年代にわたる多くの参加者による芸術祭が実施された。

目的	公	:共関与の妥当性	市民の新たな創造力や豊かな心を育むため、様々なジャンルの芸 術文化活動の支援は重要となっている。					
妥		妥当である 見直し余地がある	manifold and the second					
当性		妥当でない						
_	成	果の向上余地	身近な場所で気軽に文化活動やその成果の発表ができる。					
有効	0	向上余地がある						
性		向上余地がない						
1'-	\setminus							
	事	業費・人件費の削減余地	団体の芸術文化活動事業内容を見極め、花巻市負担金及び補助金					
効率		事業費の削減余地がある	交付基準要綱に基づき支出するものである。					
性		人件費の削減余地がある						
'-	0	どちらも削減余地がない						
	受	益と負担の適正化余地	団体の芸術文化活動事業内容を見極め、花巻市負担金及び補助金					
公		受益機会の見直し余地がある	交付基準要綱に基づき支出するものである。					
性		費用負担の見直し余地がある						
1'-	0	適正である						

総合評価 …上記評価結果の総括

市民の芸術文化活動の充実を図るため、市民芸術祭などによる文化活動の発表の場の提供や、 自主的な芸術文化団体の活動へ支援を実施した。特にも小・中学生や高校生などの文化活動の発 表の場を設け実施することは、青年層の芸術文化活動への導入としての効果が期待されるもので あり、また幅広い世代による文化的意識の交流はお互いの刺激となり、芸術文化の振興によりよ い相乗効果をもたらすと予想される。

芸術文化活動の推進は、すべての市民がゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活を実現していく上で引き続き実施が必要である。

事後評価

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	B	事業コード	事業名
一般	10	05	01	104370	芸術文化促進支援事業

単位:千円 29年度 30年度 31年度 決算額前年比 決算額(A) 決算額(B) 現計予算額 (B-A) 事業費 6,432 7, 160 728 国・県 財 源 地方債 内 訳 その他 一般財源 6,432 7, 160 728

※特定財源の内訳

[平成 年度 平成 年度] 事業期間 単年度繰返 期間限定 部重点施策における目標

芸術文化の振興を図ります。

事業開始の背景・経緯

芸術に親しみを持つ市民を増やす。

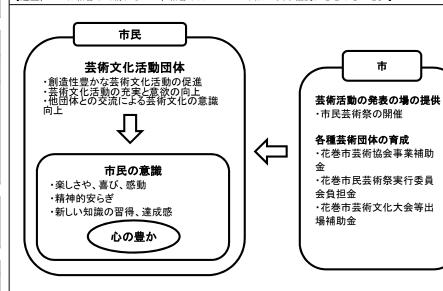
事業概要

- ○花巻市芸術協会事業補助金 2,416千円
- ○石鳥谷芸術文化協会創立50周年記念事業補助金 80千円
- ○花巻市民芸術祭実行委員会負担金 3,888千円
- ○花巻市芸術文化大会等出場補助金 776千円

意見・要望等の状況(市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等)

担当部署 部名 生涯学習部 課名 生涯学習課 担当係長 伊藤夕子 内線 418 (単位:千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



1 花巻市芸術協会事業補助金

2.416千円 (前年比±0)

[交付先] 花巻市芸術協会

(花巻芸術文化協会、大迫町芸術文化協会、石鳥谷町芸術文化協会、東和町芸術文化協会)

2石鳥谷町芸術文化協会50周年記念事業補助金 (皆増) 80千円 [交付先] 花巻市芸術協会

3 花巻市民芸術祭実行委員会負担金 3.888千円 (前年比±0)

[内容] 展示(絵画、書道、工芸、写真、華道等)、舞台(舞踊、合唱、演奏等)、 茶道等の日ごろの芸術文化活動の成果を発表

4 花巻市芸術文化大会等出場補助金 776千円 (前年比+648千円)

○全国高等学校総合文化祭出場補助

[開催地] 長野県 [開催時期]平成30年8月7日から8月11日

[出場校] 花巻北高等学校 放送部、花巻農業高等学校 放送部・郷土芸能専門部

花巻南高等学校 書道部、花北青雲高等学校 かるた部

○NHK杯全国高等学校放送コンテスト全国大会出場補助

[開催時期]平成30年7月23日から7月26日 [開催地] 東京都

[出場校] 花巻北高等学校 放送部、花巻農業高等学校 放送部

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

<u>×</u>	(色付	き0)セルの	りみ人!	<u>」してく</u>	ださい。また	、行・列の挿入や削除は絶対に行わ	りないでください。		
	会計		款	項	B	事業コード	事業名			
	一般	į	10	05	04	104480	芸術文化推進事業			
	総合計画	分 政 施	策 3-		析文化の 析文化活)振興 活動の推進				
[目的	芸術	 方文化剂	舌動のす	定実					
5	対象	市民								
Ţ	意図	市月	民が芸術	析文化活	舌動へ積	極的に参加し	、生活の中で芸術文化に接する機会	会を増やす		
L	事業権	既要	…上፤	記目的を	実現する	るための事業手法	法を記載すること			
2,	一般 756 <i>]</i>	鑑賞鑑賞	事業:	: 5 事業		(ぎんどろ寄	席、花巻市民劇場、演劇、音楽2) 年・高学年、中学校、高等学校)	入場者数入場者数		

	中氏参画の作	自無	Į							J
	市民協働の肝	以能	共催			実行委員	員会・協議会	7	事業協力・	協定
	い氏励圏のカ	り窓	後援・協賛	補助・助成		委託				
	活動指標(上記「事業	「「と対応)	Ē	単位	区分	29年度(実	績)	30年度(実績)	31年度(計画)
1	① 一般鑑賞事業公演回数				回	計画		5	5	
T)	NV 5 具 寻	オム次に	当 玖		ы	実績		6	6	
2						計画				
						実績				
3						計画				
0	3					実績				
	成果指標(上記「意図]」に対応)	Ë	単位	区分	29年度(実	績)	30年度(実績)	31年度(計画)
(1)			事業に満足・ほ		%	目標		90	90	
Ū	ぼ満足と回]答したī	市民の割合		70	実績		87	93	
2						目標				
						実績				
(3)						目標				
0						実績				
	果指標 達成度	目標	原値より高い	0	概	ね目標値	直どおり		目標値。	より低い

成果指標の達成度の要因分析

(新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)

鑑賞者アンケート等を通じ、市民ニーズを踏まえた事業を展開することにより、概ね目標値どお りとなっている。

目的妥当性	公共関与の妥当性○ 妥当である見直し余地がある妥当でない	市内には、民間施設での開催事業が少なく、芸術文化振興の拠点 施設である文化会館において、市民に芸術鑑賞の機会を提供する 必要がある。
有効性	成果の向上余地 ○ 向上余地がある 向上余地がない	市民のニーズに沿った魅力ある事業を開催して、新たな鑑賞者の掘り起こしを行い、市民にとってより満足の度合いが高まることが期待できる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない	充実した事業を提供するうえで、公演委託料や周知にかかる経費など事業費の削減の余地がない。 人件費においても事業対応者の経費などの見直しを行っており、 これ以上の削減余地がない。
公平性	受益と負担の適正化余地 受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある ○ 適正である	市内全域への事業の周知や、事業鑑賞の機会を提供するため、入場料金並びに鑑賞料金として応分の負担をいただいている。

総合評価 …上記評価結果の総括

継続して多くの市民に芸術鑑賞の機会を提供するため、鑑賞者アンケート等を通じ市民ニーズ を踏まえた事業の展開を図る。

文化会館施設が老朽化し、公演等に支障をきたすことが懸念されるため、改修が必要と考えら れる。

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項		事業コード	事業名
一般	10	05	04	104480	芸術文化推進事業

単位: 千円

					十四・111
		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
	事業費	25, 240	23, 494		△ 1,746
	国・県				
財源	地方債				
内訳	その他	14, 539	14, 033		△ 506
	一般財源	10, 701	9, 461		△ 1,240

※特定財源の内訳

自主事業公演入場料 14,033千円

事業期間 単年度繰返 期間限定 〔平成 年度 ~ 平成 年度〕

部重点施策における目標

芸術文化の振興を図ります。

事業開始の背景・経緯

昭和50年の文化会館の開館を機に、多くの市民が心豊かでゆとりある生活が送られるようにと、舞台芸術を鑑賞する自主事業が開始された

事業概要

- ○文化会館自主事業 23,494千円
- ・一般鑑賞事業:5事業6公演(ぎんどろ寄席、花巻市民劇場、演劇、音楽2) 入場者数 2,756人
- ・団体鑑賞事業:4事業15公演(小学校低学年・高学年、中学校、高等学校) 入場者数 9,732人

意見・要望等の状況(市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等)

文化・芸術振興の灯を消さないためにも文化会館の老朽化対策も含め施設設備をどのように考えているのか。 (H28.6伊藤源康議員の一般質問)

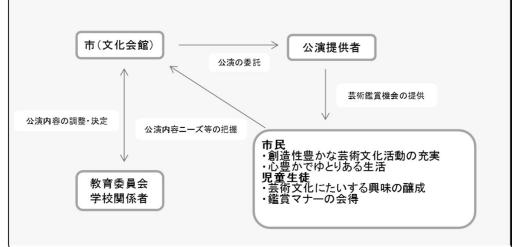
|花巻市公共施設等総合管理計画との整合性を図りながら検討していく。(市長答弁)

担当部署 部名 生涯学習部 課名 文化会館

担当係長 多田広美 内線 8-224

(単位:千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



- ○一般鑑賞事業費 公演委託料 11,701千円、賃金・広告料等 2,610千円
 - ① 落語「ぎんどろ寄席」 人気落語家の共演による寄席。
 - ② 演劇「第43回花巻市民劇場」 市民手作りの演劇公演。
 - ③ 音楽「花巻ジュニアミュージックフェスタ」 平成27年度から隔年開催している。花巻で活動する子供たちの音楽団体3団体が出演。
 - ④ 演劇「母と暮らせば」 名匠・山田洋二監督が制作した映画「母と暮せば」を舞台化。 長崎で被爆した母と亡き息子の幽霊の交流をつづったファンタジー。
 - ⑤ 音楽「ザ・レジェンド」 男性オペラ歌手5人だけのダイナミックな五重唱と娯楽性の高いパフォーマンス。
- ○団体観賞事業費 公演委託料 8,830千円、賃金 50千円
 - ① 小学校低学年団体観賞 演劇「絵本の扉 こんなお話知ってるかい?」
 - ② 小学校高学年団体観賞 古典「学校寄席」
 - ③ 中学校団体観賞 古典「古典落語と英語落語」
 - ④ 高等学校団体観賞 音楽「鼓竜~学校体験公演~交流学校公演~」

○事業共通経費 303千円

事業費内訳=自主事業中止保険料、チケットケース印刷

平成 30 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

<u>>•</u> < □ 1 0 0	/ L/+ v.	/ · / · / · / ·	, , ,	10000010	(1) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \(\) \
会計	款	項	B	事業コード	事業名
一般	10	05	04	104480	芸術文化推進事業

(単位:千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。

一般継営事業の内容

一根鑑貝争来の内谷														
事業名	開催日	委託料	もぎり等	賃金 託児	ポスター	テレビ 広告	旅費		数料 券販売	広告料 保険料	印刷代	委託 駐車場	著作権料	総事業費
花巻ジュニアミュー ジックフェスタ	10/17 (日)	1, 696											15	1, 711
母と暮せば	11/3 (土・祝)	4, 818	33	6		216			20	333	122	135		5, 683
レジェンド	11/17 (土)	1, 925	34	7		216		27	26	333	126	20	66	2, 780
ぎんどろ寄席	3/3 (目)	1, 962	33	11		216			53	332	21	36		2, 664
花巻市民劇場	2/23, 24 (土·日)	1, 300	26						1		146			1, 473
共通経費(需用	月費)										92			92
共通経費(公演中山	上保険料)									211				211
計		11, 701	126	24		648		27	100	1, 209	507	191	81	14, 614

	入場料収	入
入場料	入場者	収入
0.5	368	198
4.0	357	1, 378
3.0	512	1, 504
3.0	1, 051	3, 165
1.0	468	374
計	2, 756	6, 619

団体鑑賞事業の内容

事業名	開催日	演目	提供業者 (予定)	委託料
小学校低学年	6/7,8	絵本の扉「こんなお話知ってるかい?」	㈱劇団芸優座	2, 365
小学校高学年	5/24, 25	学校寄席	㈱影向舎	2, 423
中学校	9/6, 7	古典落語と英語落語	㈱タイトプランニング	1, 743
高等学校	7/4, 5	鼓童~交流学校公演~	㈱東京音楽鑑賞協会	2, 299
			計	8, 830

	入場料収	入
入場料	入場者	収入
0.8	2, 283	1, 631
0.8	2, 539	1, 805
0.8	2, 635	1, 843
1.0	2, 282	2, 134
計	9, 739	7, 413

小•	中学校保護者鑑賞時チケッ	ト販売等賃金
----	--------------	--------

50

平成 30 年度 事務事業評価シート 事後評価

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	会計 款 項 目 事業コード 事業名		事業名						
一般	ī Z	10	05	10	104620	萬鉄五郎記念美術館企画展展示事業			
4 % _	分	野人	づくり						
総合計画	政	策 3·	-5 芸征	村文化∅	り振興				
	施	施策 1 芸術文化活動の推進							
目的	萬釒	失五郎の	の画業を	と顕彰す	るとともに、	優れた美術作品の鑑賞機会を提供する。			
対象	象市民等								
意図	意図 先人の理解を深めるとともに、芸術文化に関心や親しみを感じる市民を増加させる。								
車業	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	⊢≣	フロめた	宇珥オス	スための車業手に	±を記載すること			

7月14日~9月17日

- 1. 企画展覧会(収蔵品展を含む)9,505千円
- (1) 萬鉄五郎が描いた肖像画-死者の肖像画展- 30年4月21日~7月8日
- (2) 岩合光昭「世界ねこ歩き」展
- (3) 照井榮展 9月22日~11月25日 (4) 収蔵品展 31年3月1日~3月31日
- (5) 関連事業
- (ア)ミュージアムコンサートの開催
- (イ)美術をより理解し楽しむための美術講座の開催(3回)
- (ウ)美術館情報リーフレットの発行(隔月年6回)
- 2. その他(参考)

古足参画の右無

- (1)美術館収蔵施設の整備の準備(旧土沢小学校の新校舎の用途変更等)
- (2) 市共同企画展(先人顕彰)予算別途 池田次男展 30年12月1日~31年2月17日

	中氏参画の有無	し 月						J
	市民協働の形態	共催		実行委	員会・協議会	717	●事業協力・	協定
	では一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一	後援・協賛		補助・	助成		○ 委託	
	活動指標(上記「事	業概要」に対応)	単位	区分	29年度(実統	漬)	30年度(実績)	31年度(計画)
(1)	実開館日数		В	計画	29	90	290	
	天開路口奴			実績	28	35	283	
2	企画展覧会の数			計画		5	5	
	正四成見云の数		回	実績		5	5	
3	関連事業の数			計画		5	5	
	因建争未の奴		ш	実績		6	9	
	成果指標(上記「意	図」に対応)	単位	区分	29年度(実統	漬)	30年度(実績)	31年度(計画)
(1)	入館者数		人	目標	11, 00	00	11, 000	
	八路日奴			実績	12, 03	30	17, 354	
2	美術に関心を持つ	よの割合	%	目標	75.	0%	75. 0%	
	天刑に関心を行っ	70	実績	84. 1%		76. 1%		
3	関連事業への参加	,	目標	25	50	250		
			実績	267		304		
	果指標 目	〇 概	ね目標値	直どおり		目標値。	より低い	

成果指標の達成度の要因分析

(新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)

「萬鉄五郎 死者の肖像」展では、今まで注目されることの少なかった「肖像画」に着目し、一 般的な萬作品と異なる表現性に、美術関係者や愛好家からは評価を得た。しかし入館者はやや予想を 下回った。

岩合光昭展は、多くの家族連れや猫愛好家が訪れ、予想を上回る入館実績となり、美術館へ足を運ぶ きっかけとなる展覧会となった。

|照井榮展は19年ぶりの当館での展示となり、多くの美術関係者や愛好家が訪れ、その新作を含め代表 【作を一堂に会した展示で照井の足跡を顕彰することができた。

②美術に関心を持つ人の割合は、アンケート結果によるものである。

③関連事業は 参加者数は日標を上回り 美術に関心のある市民の音識の高まりが期待される

(J)	日生事末は、参加日 数は日标で工匠り	、天州に関心がの可以が危職が同よりが場付ける。
目的妥当性	公共関与の妥当性○ 妥当である見直し余地がある妥当でない	県内では博物館法該当の美術館は4館しかなく、本格的な美術鑑賞の機会が限定的であることから、市民等に対し身近で安価に美術鑑賞の機会を提供できるものであり、公共関与は妥当である。
有効性	成果の向上余地 向上余地がある 向上余地がない	他の美術館の展覧会の情報を収集し、話題性の高い展覧会を企画することにより集客力や鑑賞者の満足度が高まり、成果が向上する。
効率性	事業費・人件費の削減余地 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない	県内には、当館と同規模の美術館はないが、県外同規模(面積)館の職員数は12名(正職員6、臨時職員6)、事業費は1,500万〜1,800万となっており、事業費、人件費とも削減の余地はなく効率的な事業となっている。
公平性	受益と負担の適正化余地 受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある ○ 適正である	入館料は、「特別展示にかかる特別入館料の基準(平成22年3月市長決裁)」に基づき、重要度、人気度(集客度)、事業費の観点から企画展ごとに設定しており、公平性が確保され適正でさる。

総合評価 …上記評価結果の総括

- ・今まで注目されることの少なかった「肖像画」に着目し、普段目にする萬作品と異なる表現性 |に、美術関係者や愛好家からは記念美術館ならではの企画であると評価を得た。しかし館者はや や予想を下回った。
- |・岩合光昭展は、多くの家族連れや猫愛好家が訪れ、予想を上回る入館実績となり、美術館へ足 |を運ぶきっかけとなる美術普及として効果のある展覧会となった。
- ・照井榮展は19年ぶりの当館での展示となり、多くの美術関係者や愛好家が訪れ、その新作を含 |めた一堂に会した展示で照井の足跡を顕彰することができた。岩手出身美術家を検証する好企画 として評価を得た。
- その他

旧土沢小学校新校舎分の活用に向け内部検討中で、具体的な活用素案を整理し、概算経費や所要 設備等について、専門業者の意見を聞きながら整備案をまとめているところである。

事後評価

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	B	事業コード	事業名
一般	10	05	10	104620	萬鉄五郎記念美術館企画展展示事業

単位・ 千田

					→ 11.1
		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
	事業費	11, 328	9, 683		△ 1,645
	国・県				
財源	地方債	6, 500	3, 800		△ 2,700
内訳	その他	4, 543	5, 684		1, 141
	一般財源	285	199		△ 86

※特定財源の内訳

入館料 5,029、雑入(図書販売代金)655、地方債(過疎債)3,800

事業期間 (単年度繰返 期間限定 「平成 年度 ~ 平成 年度〕

部重点施策における目標

芸術文化活動の推進

事業開始の背景・経緯

|昭和59年5月に県内公立美術館第1号として開館以来、萬鉄五郎の画業を顕彰する展覧会をはじ め、岩手ゆかりの美術家や日本美術史上重要な美術家の展覧会を企画するとともに、現代美術家 の育成も視野に入れ、岩手県における美術普及活動の先頭に立って事業を展開している。

7月14日~9月17日

事業概要

- 1. 企画展覧会(収蔵品展を含む)9,505千円
- (1) 萬鉄五郎が描いた肖像画-死者の肖像画展- 30年4月21日~7月8日
- (2) 岩合光昭「世界ねこ歩き」展

9月22日~11月25日

(4) 収蔵品展 31年3月1日~3月31日

(3) 照井榮展 (5) 関連事業

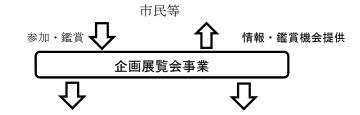
- (ア)ミュージアムコンサートの開催
- (イ)美術をより理解し楽しむための美術講座の開催(3回)
- (ウ)美術館情報リーフレットの発行(隔月年6回)
- 2. その他(参考)
- (1)美術館収蔵施設の整備の準備(旧土沢小学校の新校舎の用途変更等)
- (2) 市共同企画展(先人顕彰)予算別途 池田次男展 30年12月1日~31年2月17日
- ・28年8月の市長対話の際、美術品収蔵の管理・保管に対し心配する声がある。
- 美術館運営委員会では、集客力にこだわらず、公立美術館の使命にふさわしい企画展の要望がある。

担当部署 部名 生涯学習部 課名 萬鉄五郎記念美術館 担当係長 平澤 広 内線 42-4402

(単位:千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

【事業展開のイメージ】



理解促進

- 1. 企画展覧会
- (1)萬鉄五郎顕彰企画 萬鉄五郎展が描いた肖像画 「萬鉄五郎 死者の肖像」展
- (2)親子・女性向け企画 岩合光昭「世界ねこ歩き」展
- (3)美術愛好家向け企画 照井榮展
- (4)収蔵品展
- (5)先人顕彰企画 池田次男展

2. 関連事業

- 満足感 (1)ミュージアムコンサート 動機づけ
 - (2)美術講座
 - (3)情報リーフレット作成
 - (4)民間団体のイベント支援 (萬鉄五郎祭関連写生会)

【展覧会別事業の内訳】

節	金額	説明	萬展	岩合展	照井展	収蔵品展
8	106	ミュージアムコンサート出演謝礼	62		4	40
9	178	作品調査・借用・返却			57	121
11	3,678	消耗品(プリントロール紙)	476	5	25	121
		ポスター、チラシ、チケット印刷	1,314	430	1,278	
		食糧費 (関係者応接)	5	4	11	9
12	584	通信運搬費	164	219	103	10
		動産総合保険料	18		70	
13	5, 037	展示・撤収等	375	254	995	375
		クリーニング・写真撮影・額装			138	119
		企画監修		1, 944		
		台座補修			322	
		展示用パネル製作、企画展用サーバ入替		165		256
		美術情報リーフレット等製作・発送				94
14	100	作品借り上げ料	50		50	
計	9,683		2, 464	3, 021	3, 053	1, 145

萬鉄五郎記念美術館企画展展示事業 事業説明資料

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	- 款	款 項 目 事業コード		事業コード	事業名	
一般	般 10 05 10 104630 美術普及活		104630	美術普及活動推進事業		
総合	70 - 0 7 7	づくり				
計画	22171		析文化⊄	****		
	施策	1 芸	析文化活	5動の推進		
目的	萬鉄五郎の	の画業を	と顕彰す	るとともに、	実地に美術活動に取り組む機会を提供する。	
対象	市民等					
意図	郷土の先ん	人の理角	解を促進	・深化させる	とともに美術活動に取り組む市民を増加させる。	

事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること

萬鉄五郎祭実行委員会負担金事業

- 1 萬鉄五郎祭実行委員会主催事業
- (1)萬鉄五郎顕彰式典の開催 180千円 5月3日(木・祝日) 顕彰式典、中学生による「鉄人独語」の朗読、献花
- (2)児童等写生会及び作品展示会 60千円
 - ・写生会 4月22日 (萬美術館周辺) 美術愛好家及び美術館学芸員の指導により実施
 - ・作品展示 5月2日~5月13日 (東和図書館)
- 2 その他(参考)民間団体が実施する事業に対する支援
 - ・美術研修会(年2回)、看視ボランティアの養成・研修のため他美術館等を視察
 - 萬生誕祭、鉄人忌の後援
 - ・土澤アートクラフトフェアに対する技術支援

	市民参画の)有無	[有		ĺ		•)		
	市民協働の	が能	共催			0	実行委員	員会・協議会	-	○事業協力・	協定		
	「口区励倒り」	○ 後援・協賛		● 後援・協賛					補助・原	助成		委託	
	活動指標	(上記「事	業概要」に対応)]	単位		区分	29年度(実	漬)	30年度(実績)	31年度(計画)		
(1)	萬鉄五郎祭式典の実施					計画		1	1				
(1)	禹 跃 丑 印	尔 瓦典()	大肥		凹		実績		1	1			
2	旧帝笙写	止心 . <i>K</i>	ロ展テクの宝体				計画		1	1			
(2)	②児里寺与生芸・作品展示芸の美		見童等写生会・作品展示会の実施		Ш		実績		1	1			
(3)							計画						
0							実績						
	成果指標	(上記「意	図」に対応)]	単位		区分	29年度(実	漬)	30年度(実績)	31年度(計画)		
(1)	苗纽玉郎	鉄五郎祭式典の参加者数			人		目標		60	60			
(I)	西欧亚印	示式类0.	7多加日 奴		^		実績		60	60			
(2)	児童等写	生合の 参	计加多数		人		目標		60	60			
٧	九里寸寸	エエのき	加古奴				実績	(67	51			
3							目標						
3							実績						
	成果指標 の達成度 目標値より高い				1	概	ね目標値どおり			目標値。	より低い		

(新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)

- ・成果指標③は平成28年度に変更、削除。
- (従来の民間団体に対する補助事業全体の参加者数から、式典と写生会・作品展示会を市の関与がふさわしい事業を抽出して実行委員会事業とし、これらの参加者を指標値とした。したがって、成果指標のうち美術研修会等の萬鉄五郎祭関連事業への参加者数は削除。)
- ・式典への参加者数は、固定の関係者+一般市民等で例年通りの実績である。
- ・写生会及び作品展示会は、市内保育園、幼稚園、小学校に呼び掛けておりほぼ例年並みの実績となった。なお、同伴保護者は同数以上であるがカウントしていない。

	公	共関与の妥当性	郷土の先人を顕彰し、その功績について理解を深めることや、人
的妥	0	妥当である	づくりの一環として児童等が美術活動に対して親しむ機会を提供
当		見直し余地がある	することは、市として妥当な事業である。
性		妥当でない	
<i></i>	成	果の向上余地	写生会について、幼稚園・保育園、小学校へのより積極的なPR
有効	0	向上余地がある	により成果向上が期待できる。
性		向上余地がない	
'-			
	事	業費・人件費の削減余地	事業の実施に必要最小限の費用負担であり、また職員の関与も技
効率		事業費の削減余地がある	術的な指導・支援にとどめ、いずれも削減の余地がない。
性		人件費の削減余地がある	
'-	0	どちらも削減余地がない	
\Box	受	益と負担の適正化余地	式典は萬顕彰の事業であり、受益者負担になじまない。また写生
公平		受益機会の見直し余地がある	会については、画材、参加記念品相当の適正な参加料を徴収して
平		費用負担の見直し余地がある	おり公平性は確保されている。
'-	0	適正である	

総合評価 …上記評価結果の総括

特になし

平成28年度に補助事業から負担金事業に移行したことにより、市の関与すべき事業が明確となった。

一方、実行委員会の主体となる民間団体は財政的に窮迫しており、市の負担金の継続・拡大が望まれている。

実行委員会では、萬研究者や現役作家の講演会実施の意向がある。

事後評価

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項		事業コード	事業名
一般	10	05	10	104630	美術普及活動推進事業費

単位:千円

		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
	事業費	240	240		
	国・県				
財源	地方債	200	200		
内訳	その他				
	一般財源	40	40		

※特定財源の内訳

地方債(過疎債) 200

事業期間	0	単年度繰返	期間限定	〔平成	年度	\sim	平成	年度〕
하이프 노는 사이	1-+	ユフロ ザ						

部重点施策における目標

芸術文化活動の推進

事業開始の背景・経緯

萬鉄五郎祭は、美術館建設前の昭和56年から開催。町主催事業で美術愛好団体へ実施を委託。そ の後同団体独自の美術活動を含め補助事業に移行。平成29年度から市の関与がより望ましい事業 に限定し、市が構成員となる実行委員会主催事業に変更し継続開催している。

事業概要

萬鉄五郎祭実行委員会負担金事業

- 1 萬鉄五郎祭実行委員会主催事業
- (1) 萬鉄五郎顕彰式典の開催 180千円 5月3日 (木・祝日)

顕彰式典、中学生による「鉄人独語」の朗読、献花

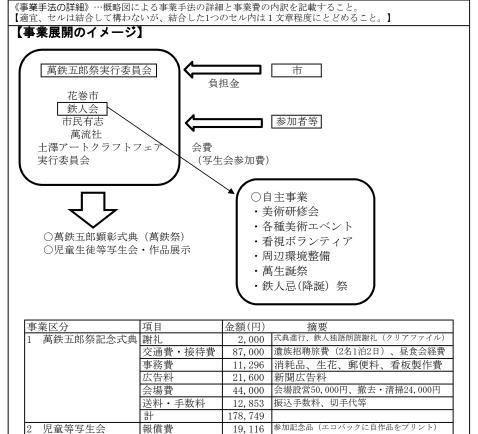
- (2)児童等写生会及び作品展示会 60千円
- ·写生会 4月22日 (萬美術館周辺) 美術愛好家及び美術館学芸員の指導により実施
- 作品展示 5月2日~5月13日(東和図書館)
- 2 その他(参考)民間団体が実施する事業に対する支援
 - ・美術研修会(年2回)、看視ボランティアの養成・研修のため他美術館等を視察
 - 萬生誕祭、鉄人忌の後援
 - ・土澤アートクラフトフェアに対する技術支援

意見・要望等の状況(市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等)

負担金の額を、平成27年度までの補助金額と同じ250千円に増額の要望がある。

担当部署 部名 生涯学習部 課名 萬鉄五郎記念美術館 担当係長 平澤 広

(単位:千円)



事務費

食糧費

参加費

会費等

負担金

送料·手数料

賃金

事業費合計

収入合計

作品展示会

3 収入

美術普及活動推進事業費 事業説明資料

38,866 画用紙、予備絵の具、アイロンプリント用紙

7,526 指導者昼食代

240,000 花巻市負担金

101, 290

280, 039

280, 575

30,000 会場周辺環境整備

5,782 入賞商品・マイバック送料

25,500 | 写生会参加費500円×51人

15,075 美術団体・賛同者、繰越金

会計

一般

10

05

04

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

104490

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。 事業コード

文化会館施設改修事業

事業名

総合 計画 目的	エトケケ	, ,	り							
	政策	3-5	芸術文化の振興							
日的	施策	1	芸術文化活動の	推進						
	芸術文	化活動	の充実							
対象	対象 市民									
意図	意図 市民が芸術文化活動へ積極的に参加し、生活の中で芸術文化に接する機会を増やす									
事業										
〇大規	模改修	事業								
中ホ	トール吊	物装置	・スノコ滑車・	ワイヤー	一改修	€ 28	8,080千円			
			・東面)及び舞				17,775千円			
会議	養室棟上	部及び	大ホール外壁等	防水改作	修工事	事設計業	終委託 1	, 18	8千円	
市目	足参画の	右無	ſ							1
市民	民参画の	有無	[#/媒			宝行禾	昌仝,协議公	. I	東 娄 切 力 •)
	民参画の 民協働の		共催				員会・協議 <i>会</i> 助成	À	事業協力・	協定
市目	民協働の	形態	後援・協賛	単	位	補助・	助成		委託	
市民活動	民協働の 動指標	形態	後援・協賛 (業概要」に対応)		1) 協定 31年度(計画)
市民活動	民協働の	形態	後援・協賛 (業概要」に対応)		位 件	補助・ 区分 計画	助成		委託 30年度(実績) 2	
市 活 ① 整 (民協働の 動指標	形態	後援・協賛 (業概要」に対応)		1	補助・ 区分 計画 実績	助成		委託 30年度(実績)	
市 活 ① 整 (民協働の 動指標	形態	後援・協賛 (業概要」に対応)		1	補助・ 区分 計画 実績 計画	助成		委託 30年度(実績) 2	
市E 活動 ① 整位 ②	民協働の 動指標	形態	後援・協賛 (業概要」に対応)		1	補助·耳 計画 実計画 実績	助成		委託 30年度(実績) 2	
市 活 ① 整 (民協働の 動指標	形態	後援・協賛 (業概要」に対応)		1	補助· 計 支 計 表 計 表 計 表 計 表 計 表 計 表 計 表 計 表 計 表 計 表 表 一 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	助成		委託 30年度(実績) 2	
市 活 ① 整 位 ②	民協働の 動指標 備事業	形態 (上記「事 実施件数	後援・協賛	12	#	補助·耳 計 実計 実計 実計 実計 実計	助成 29年度(実統	責)	委託 30年度(実績) 2 3	31年度(計画)
市 活 ① 整 ② ③	民協働の 動指標 備事業	形態 (上記「事 実施件数	後援・協賛 (業概要」に対応)	12	1	補助· 計 実計 実計 実計 裏 計 実 員 の る の る の る の る の る の る の る の る の る の	助成	責)	委託 30年度(実績) 2	
市 活 ① 整 ② ③	民協働の 動指標 備事業	形態 (上記「事 実施件数	後援・協賛	12	#	補助· 計 実計 実計 実計 裏 回 積 回 積 回 積 回 積 回 積 回 長 日 長 日 長 日 長 日 長 日 長 日 長 日 長 日 長 日 長	助成 29年度(実統	責)	委託 30年度(実績) 2 3	31年度(計画)
市E 活動 ① 整位 ② 3 成型	民協働の 動指標 備事業	形態 (上記「事 実施件数	後援・協賛	12	#	補助区計実計実計実区目実計実計集団標準	助成 29年度(実統	責)	委託 30年度(実績) 2 3	31年度(計画)
市E 活動 ① 整位 ② 3 成型	民協働の 動指標 備事業	形態 (上記「事 実施件数	後援・協賛	12	#	補 助 区 計 実 計 実 計 実 区 目 実 長 標 標 標 標 標	助成 29年度(実統	責)	委託 30年度(実績) 2 3	31年度(計画)
市E 活動 ① 整位 ② 3 成型	民協働の 動指標 備事業	形態 (上記「事 実施件数	後援・協賛	12	#	補 区計 実計 実計 実計 実計 実 区 目 実 目 実 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長	助成 29年度(実統	責)	委託 30年度(実績) 2 3	31年度(計画)
市 活 ① 整 位 ②	民協働の 動指標 備事業	形態 (上記「事 実施件数	後援・協賛	12	#	補 助 区 計 実 計 実 計 実 区 目 実 長 標 標 標 標 標	助成 29年度(実統	責)	委託 30年度(実績) 2 3	31年度(計画)
市	民協働の 動指標 備事業 果指標	形態 (上記「事 実施件数 (上記「意	後援・協賛	12	性	補区計実計実計実区 目実目実目 関係 計画 計画 計画 計画 計画 計画 計画 計画 計画 計画 計画 計画 計画	助成 29年度(実績 29年度(実績 29年度(実績	責)	委託 30年度(実績) 2 3 3 30年度(実績)	31年度(計画)

	成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)						
整例	肯すること自体が目標であるため、	成果指標は設定しない。					
目	公共関与の妥当性	市民が生涯にわたって芸術文化に接する機会を保つため、文化					
的	○ 妥当である	施設の環境整備は必要である。					
妥当	見直し余地がある						
性	妥当でない						
⅓	成果の向上余地	施設を整備することにより、貸館を継続することができる。					
有効	○ 向上余地がある						
性	向上余地がない						
	***	V =					
効 率 性	事業費・人件費の削減余地	必要最小限の整備を行っているが、老朽化により大規模改修が 必要である。					
	事業費の削減余地がある	<u>心女</u> くめる。 					
	人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない						
	受益と負担の適正化余地	┃ ┃ 市民が芸術文化活動へ積極的に参加できる環境づくりを行うた					
公	受益機会の見直し余地がある	め、施設の整備や改修を行う必要がある。					
平	費用負担の見直し余地がある						
性	○適正である						
糸	 						
Ī	B置当初のままとなっており推奨更	新期間を大幅に過ぎていた中ホールの吊物装置・スノコ滑					
	・ワイヤー等の改修を行ったことに						
		上部(一部平成26年度実施)の防水修繕を行ったことによ					
り、	引き続き貸館を行うことができる	00					

【 事後評価

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項		事業コード	事業名
一般	10	05	04	104490	文化会館施設改修事業

単位: 千円

					十匹・111
		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			47, 043		47, 043
	国・県				
財源内訳	地方債		44, 600		44, 600
	その他				
	一般財源		2, 443		2, 443

※特定財源の内訳

合併特例債

	** 40 \	U= 00 00 -	(- h	<u></u>	h	£
事業期間	┃ 単年度繰返	期間限定	平成	年度	~ 平成	年度
2 10/01/0	T 1 /2 1/2/2	74311-31247	C 1 /4/2	1 /2	1 /4/~	1 /2/

部重点施策における目標

芸術文化の振興を図ります。

事業開始の背景・経緯

昭和50年の文化会館の開館から42年が経過し、建物の老朽化が進んでいる。使用者の安全の確保と、建物の長寿命化を図るため、大規模な改修が必要である。

事業概要

○大規模改修事業

- ・中ホール吊物装置・スノコ滑車・ワイヤー改修 28,080千円
- ・大ホール外壁(北・東面)及び舞台上部防水修繕 17,775千円
- ・会議室棟上部及び大ホール外壁等防水改修工事設計業務委託 1,188千円

意見・要望等の状況(市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等)

担当部署 部名 生涯学習部 課名 文化会館

担当係長 多田広美 内線 8-224

(単位:千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○中ホール吊物装置・スノコ滑車・ワイヤー改修 28.080千円

現況:設置当初のままとなっており推奨更新時期を大幅に過ぎている。

【文化会館改修計画案】のうち、人命にかかわり早急に対策を講じる必要があるもの。

○大ホール外壁(北・東面)及び舞台上部防水修繕 17,775千円

内容:舞台廻り外壁のひび割れ補修と欠損部モルタル充填、下地強化材塗り。

排煙ロシーリング再充填。

内容: 既設防水層撤去、防水施工、ドレン更新

現況:風や豪雨時に大ホール舞台外壁や天井に雨漏りが発生している。

年々浸水量と浸水箇所が増えており、舞台備品に雨がかかったり電源コンセント部への浸水が見られる。

平成29年7月23日の山形交響楽団の自主事業の際には、リハーサル中に舞台への雨漏りが発生し、舞台配置を急遽変更した。

大ホール舞台上部防水修繕は平成26年度に行った防水修繕の舞台上部での未実施 部分。

【文化会館修繕計画案】のうち、漏水による被害を防ぐため早急に対策を行う必要がある もの。大ホール外壁(南・西面)は令和元年度修繕を予定している。

○文化会館会議室棟上部及び大ホール外壁等防水改修工事設計業務委託 1.188千円

内容:令和元年度に行う予定の防水改修工事にかかる設計委託